

神川っ子 パワーアッププラン



プラン A

基本的な生活習慣を身につけさせましょう

- さわやかなあいさつの習慣を身につけさせましょう。
 - ・あいさつが周りの人との関係を円滑にし、安定した気持ちのよい生活につながります。
- 朝食や就寝の時刻を守らせましょう。
 - ・夜はしっかり休み、朝はしっかり栄養を摂ることが脳をしっかり使った学習につながります。
- テレビやゲームの時間を決めましょう。
 - ・決めた時間・約束を守る姿を認めていきましょう。
 - ・ノーメディアウィークと親子読書を合わせるのもいいですね。
- インターネット（ケータイ・通信できるゲーム機等）の危険性について話し合しましょう。
 - ・被害者にも加害者にもならないために約束を決めましょう。

プラン B

自己肯定感を高め自分に自信をもたせましょう

- 子どもの話に耳を傾けましょう。
 - ・子どもができるようになったこと、発見したことなど、子どもと学びや成長を共有しましょう。子どもの意欲を高めます。
- 勇気づけの達人になりましょう。
 - ・「ありがとう」「うれしいな」「助かったよ」の3つを口癖に、心から子どもに伝えましょう。自己肯定感を高め、困難を克服しようとする力が生まれます。
- チャレンジする心を大切にしましょう。
 - ・間違ったり失敗したりした時の子どもへの励ましが大切です。結果を責めず努力の道りを認めることで、再挑戦する心が育ちます。

プラン C

相手の気持ちを考え話す力を育てましょう

- 人の気持ちを想像できる力を育てましょう。
 - ・他人の気持ちや思いを想像することの積み重ねが、人を思いやる心を育てます。
 - ・友だちとのトラブルも、「相手の気持ちを考えながら自分の思いや考えを伝える力」を育てる契機になることがあります。
- 正しいことを言える素晴らしさを伝えましょう。
 - ・正しいことをさわやかに言える気持ちのよさ・大切さについて伝えていきましょう。
- 人とのふれあいを大切にしましょう。
 - ・異年齢の子ども、地域の人たちや様々な人との交流の中で、コミュニケーション能力が豊かになります。

プラン D

生涯にわたり自主的に学ぶ力を育てましょう

- 家庭学習に計画性をもたせましょう。
 - ・学習する習慣を身につけさせ、学んだことの定着を図るために、家庭学習を充実させましょう。（家庭学習の手引き・紡ぐの活用）
- 読書を習慣化しましょう。
 - ・知識が豊富になるだけでなく、感性や情緒も豊かになります。
- 運動を習慣化しましょう。
 - ・一生使う体です。運動することで基礎体力を高めましょう。
 - ・「身体みがき体操」に親子で取り組んでみるのもいいですね。
- 体験的な活動を大切にしましょう。
 - ・自然とのふれあい、ふるさと学習、農業体験、ものづくり、人との出会い等が、生涯の学びの基礎になります。

プラン E

社会への役立ち感を育てましょう

- やり遂げる経験を重ねましょう。
 - ・ほめたり励ましたりしながら課題に最後まで取り組ませましょう。そしてやり遂げたときに子どもと一緒に喜びましょう。がんばることを学びます。
- 「自分にできることは何か」考えられる社会の一員としての自覚を育てましょう。
 - ・手伝い等をさせ、大いに認めることで自分が必要とされる存在であると感じます。
 - ・身近に生きる大人として子どもにモデルを示しましょう。
- 人の生き方や社会のあり方について伝えましょう。
 - ・いじめは許さないこと、人の生き方や社会のあり方について、子どもとともに考えましょう。